

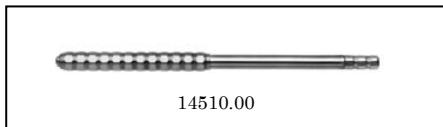
機械器具（34）医療用刀  
一般医療機器 ナイフハンドル 12235000  
マイクロブレードホルダー

【禁忌・禁止】

- ・本品の配合及び類似成分に対して過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと

【形状・構造及び原理等】

1) 製品形状



2) 材質：ステンレススチール

3) 原理

ポケットの軟部組織壁を切除するために用いる切断用器具である。本品の先端にメスの刃を装着する。

【使用目的又は効果】

組織の切断又は切離が可能な刃を取り付けるように設計された金属製(通常、ステンレス製)の手術器具をいう。

\* 【使用方法等】

- 1) 本品の使用前に消毒・滅菌を行ってください。
- 2) 本品のハンドル先端部にメスの刃を装着し、対象物の切断、切離を行ってください。
- 3) 使用後は、【保守・点検に係る事項】を参考に必ず洗浄・消毒、滅菌を行ってください。

（使用方法に関連する使用上の注意）

- 1) 本品の使用前に、汚れ・破損・可動部の動き等を点検すること。
- 2) 破折、曲がり等の原因になり得るので、本品の使用時に必要以上の力を加えないこと。

\* 【使用上の注意】

（重要な基本的注意）

- ・金属疲労などにより、本品の磨耗、破損等の機能低下を発見した際は、新品と交換すること。

【保管方法及び有効期間等】

（保管方法）

- ・高温、多湿を避け、塵やほこりのない清潔な場所に保管すること。

\* 【保守・点検に係る事項】

- 1) 本品の使用後は、表面に付着している血液、組織及び薬品等が乾燥しないうちに出来るだけ早く除去し、感染防止のために直ちに洗浄・消毒すること。
- 2) 腐食の原因となるため、強アルカリ性、強酸性の洗浄剤や消毒剤の使用を避けること。
- 3) 消毒・洗浄剤は 45℃以下で使用する。
- 4) 超音波洗浄器等で洗浄をする際は、器具同士が接触して損傷することが無いよう注意すること。
- 5) 金属タワシやクレンザー等での洗浄は行わないこと。
- 6) 洗浄剤の残留がないよう流水にて十分にすすぎを行い、仕上げすすぎには蒸留水を用いること。
- 7) 洗浄後は腐食防止のため、速やかに乾燥させること。
- 8) 本品の洗浄後は、汚れ・破損・可動部の動き等を点検すること。
- 9) 滅菌は以下に例示する条件で行うこと。

| 方法     | 温度   | 滅菌時間 |
|--------|------|------|
| 高圧蒸気滅菌 | 134℃ | 5 分  |

（製造業者推奨の滅菌条件）

- 10) 汚染された蒸気は器具の腐食、錆び等の原因となるため、滅菌器には必ず蒸留水を使用すること。
- 11) 腐食した器具は滅菌しないこと。また滅菌後にも腐食がないか点検すること。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売者：大信貿易株式会社 浜寺営業所  
連絡先：0120-382-118  
製造業者：ストマ社（ドイツ）  
Storz am Mark GmbH